

捨印

自動車特定整備事業の変更 **届出・申請** 書

中国運輸局長 殿

令和 年 月 日

道路運送車両法等の規定により別紙書面を添え **届出・申請** します。
また、同法第80条第1項第2号に該当しないことを確認しました。

提出日を記入

(注)届出にあつては「届出」、申請にあつては「申請」の文字に○を記載すること。
(注)該当しない項目は記載を省略することができる。(全ての項目に共通)
(注)必要に応じて、記載枠を追加・拡大または削除・縮小することができる。(全ての項目に共通)

(ふりがな)	かぶしきかいしゃ○○もーたーす	○○○○
届出者 申請者 の氏名又は名称	【法人の場合】株式会社○○モータース 代表取締役○○○○ 《個人の場合》代表者 ○○○○	代表 者印
届出者 申請者 の住所	山口県山口市葵一丁目5番58号 《個人の場合は自宅を記入》	
電話番号	083-924-8123	
(ふりがな)	かぶしきかいしゃ○○もーたーす	
事業場の名称	【法人の場合】株式会社○○モータース 《個人の場合》○○自動車	
事業場の所在地	山口県山口市葵一丁目5番58号	
電話番号	083-924-8123	
認証番号	3Y-9999	
認定番号		
指定番号	山-○○○-234578	変更日を記入 (電子制御の場合は空欄)

届出・申請の内容の別		変更年月日	令和 年 月 日
相続		事業場の所在地の変更	
合併		役員の変更	
分割	<input type="radio"/>	屋内作業場又は電子制御装置点検整備作業場の変更 (面積又は間口若しくは奥行の長さ)	
譲受		自動車特定整備事業の種類の変更	【変更申請】
事業者名又は住所の変更	<input type="radio"/>	対象自動車の種類、整備又は装置の種類の変更	【変更申請】
事業場の名称の変更		業務の範囲の変更	【変更申請】

(注)役員の変更のみの届出の場合は、役員の変更届出書(第5号様式)を使用すること。
(注)□枠内の該当するものに○を記載すること

認証工場が電子制御装置整備認証を取得するときの記入

1 宣誓書

道路運送車両法第80条第1項第2号に該当しないことを確認しました。 チェック欄

チェックをしてください

(注)宣誓書を別に提出する場合は記載を省略することができる。
(注)役員の新任のみの場合は記載を省略できる。

2-① 自動車特定整備事業の種類の変更

自動車特定整備事業の種類		別	認証年月日						
<input type="radio"/>	普通自動車特定整備事業	認証取得時の種類の別 と年月日を記入	平成	28	年	4	月	15	日
<input type="radio"/>	小型自動車特定整備事業		平成	28	年	4	月	15	日
	軽自動車特定整備事業		年		月		日		

(注) □枠内の該当するものに、追加するものは○を、廃止するものは×及び認証年月日を、変更がないものは○及び認証年月日を記載すること。

2-② 対象とする自動車の種類、整備及び装置の種類の変更

対象自動車の種類の別	対象自動車の整備及び装置の種類											
	全て	分解整備								電子制御装置整備※		
		全て	原動機	動力伝達	走行	操縦	制動	緩衝	連結	自動運行 (運行補助を含む)	運行補助	
普通自動車(大型)												
普通自動車(中型)		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>
普通自動車(小型)		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>
普通自動車(乗用)		<input checked="" type="radio"/>										<input type="radio"/>
大型特殊自動車												<input type="radio"/>
小型四輪自動車		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>
小型三輪自動車		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>
小型二輪自動車		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>
軽自動車		<input type="radio"/>										<input type="radio"/>

(注) □枠内の該当するものに、追加をするものは○、廃止をするものは×、変更がないものは○を記載すること。

※電子制御装置整備を申請する場合は以下確認の上、チェック欄にレ点すること。

2-②に記載した電子制御装置整備については、整備用スキャンツール、運行補助装置整備に必要な情報及びエーミングに必要な機器を入手することができる体制が確保できます。	チェック欄 <input checked="" type="checkbox"/>
---	---

2-③ 業務の範囲の変更

業務の範囲の限定の別	<input type="radio"/>	軽油を燃料とする原動機を除く	チェックをしてください
	<input type="radio"/>	ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする原動機を除く	
	<input type="radio"/>	カタピラ付大型特殊自動車に限る	
	<input type="radio"/>	その他 ()	

(注) □枠内の該当するものに、限定の申請をするものは○、限定の解除をするものは×、変更がないものは○を記載すること。

3 旧事業者の氏名又は名称及び住所

(ふりがな)	
旧事業者の氏名	現時点から変更のある場合は記入してください
旧事業者の住所	

4 旧事業場の名称及び所在地

(ふりがな)	
旧事業場の名称	
旧事業場の所在地	

5 工員の構成

工員の構成	合計 (工員数)	整備士数						整備士 以外の 工員数
		一級 (二輪除く)	一級 (二輪)	二級	三級	車体	電気	
	3人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	1人

6 屋内作業場等の変更(面積又は間口若しくは奥行の長さ)

作業場の規模	間口	奥行	面積	天井高さ	床面状況
車両整備作業場	5.5 m	10.5 m	57.7 m ²	4.0 m	コンクリート舗装
部品整備作業場			13.0 m ²	4.0 m	コンクリート舗装
点検作業場	5.5 m	10.5 m	57.7 m ²	3.5 m	コンクリート舗装
車両置場	3.5 m	9.0 m	31.5 m ²		

作業場の規模	間口	奥行	面積	天井高さ	床面状況
電子制御装置点検整備作業場	5.5 m	13.5 m	132.0 m ²		コンクリート舗装
	(5.5) m	(10.5) m	(115.4) m ²		
車両置場	3.5 m	9.0 m	31.5 m ²		

現時点(分解整備)での各寸法を記入する
 ※車両・点検・車両置場において基準の寸法を満たしており、且つ、一番大きい箇所を代表として記入

各作業場の合計の面積を記入する

上記作業場と兼用させる場合には同じ寸法を記入する ※記載例は中型の申請のため寸法が異なります

(注) 電子制御装置点検整備作業場は、屋内部分を () 内に記載すること。

7-② 電子制御装置点検整備作業場 (施行規則第3条第8号ハに係る作業場の場合)

作業場の規模	間口	奥行
事業場所在地に有する作業場	4.0 m	11.0 m

(注) 電子制御装置整備のみを行う事業場であって、事業場所在地に電子制御装置点検整備作業場を有していない場合は記載すること。

8 電子制御装置点検整備作業場 (離れた作業場又は共同使用の作業場を有する場合)

離れた作業場又は共同使用の作業場の別	<input type="radio"/> 離れた電子制御装置点検整備作業場 <input type="radio"/> 共同使用の作業場	<p>該当する方に○をする</p>	
当該作業場の所在地 (※1)			
自動車による当該作業場までの所要時間			
作業場の規模		床面状況	
電子制御装置点検整備作業場		コンクリート舗装	
車両置場 (※2)	3.5 m	8.0 m	28.0 m ²
施行規則第3条第8号ハに係る作業場	3.5 m	8.0 m	
共同使用の作業場の管理者 (※3)	氏名又は名称	株式会社 ××自動車	
	認証番号	1 Y - 9 9 9	
管理責任者の氏名 (※3)		×× ××	

項目7-②と8については申請地以外に電子制御装置点検整備作業場を指定する場合に記入してください。
 ・他の認証工場の作業場を使用する
 ・当該作業場の基準に則ったうえで、自社(他社・他者)所有の土地・建物を使用する場合など

(注) □枠内の該当するものに○を記載すること。

(注) 電子制御装置点検整備作業場は、屋内部分を () 内に記載すること。

(注) 離れた作業場又は共同使用の作業場を複数有する場合は、本表を追加し記載すること。

(注) 「※1」は離れた電子制御装置整備作業場を有する場合に記載し、「※2」は「7-②」に該当する作業場を有する場合に記載し、「※3」は共同使用の場合に記載すること。

9 電子制御装置整備に必要な情報、エーミング作業に必要な機器を入手できる体制

電子制御装置整備に必要な情報	PC及びインターネット環境 (FAINES加入)、整備要領書等の名称
エーミング作業に必要な機器	G-SCAN・DST-i等スキャンツールの名称型式、バージョンを記入 ターゲットは自社保有、FAINESより印刷をしたものを使用する。など

10-① 役員の変更〔現在の役員及び辞任した役員〕

現在の役員及び就任年月日	
役員氏名	役職名 (年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)

辞任した役員及び辞任年月日	
役員氏名	役職名 (年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)
	(年 月 日)

当申請書を提出すると同時に現在の役員を変更される、若しくは既に変更していたが届出をしていなかった場合には記入をしてください。

10-② 役員の変更に係る事業場

認証番号	事業場の名称	認証番号	事業場の名称

備考	
----	--

11 作業機械等

	名 称	型式・能力 等	数 量	
作業機械	プレス	P-10C 5t	1	
	エア・コンプレッサ	ZS66A 1.5KW	1	
	チェーン・ブロック	CB15 1.5t	1	
	ジャッキ	GJ20 2t	1	
	バイス		1	
	充電器		1	
作業計器	ノギス		1	
	トルク・レンチ		1	
	<u>水準器</u>	BOSCH GLL1P	1	
点検計器 及び 点検装置	サーキット・テスタ	ST-500	1	
	比重計	BC10 スポイト式	1	
	コンプレッション ・ゲージ	(ガソリン用)	G4C	1
		(ジゼル用)	D4C	1
	ハンディ・バキューム・ポンプ	VP-PS	1	
	エンジン・タコ・テスタ	DAC10L	1	
	タイミング・ライト	TL-7C	1	
	シクネス・ゲージ	150SG 9枚組	1	
	ダイヤル・ゲージ	DG72S 台付	1	
	トーイン・ゲージ	TG-56K	1	
	キャンバ・キャスタ・ゲージ	KKG-21M	1	
	ターニング・ラジラス・ゲージ	MB-13L	1	
	タイヤ・ゲージ	TG43P	1	
	検車装置	LU-20A (2t) MU28T (2.8t)	2	
	一酸化炭素測定器	MX-001	1	
	炭化水素測定器	MX-001	1	
<u>整備用スキャンツール</u>	G-SCAN (バージョンも記入)	1		
工具	ホイール・プーラ	H-56	1	
	ベアリング・レース・プーラ	T-22	1	
	グリース・ガン又は シャシ・ルブリケータ	GG33R	1	
	部品洗浄槽	WS23F 850×510×175	1	

旧届出の貼り付けも可能ですが、その場合は水準器と整備用スキャンツールの記入が必要となります。また、認証工具において現在保有しているものと最新の変更届に記入してあるものに相違があれば書き直すこと。

備考	
----	--

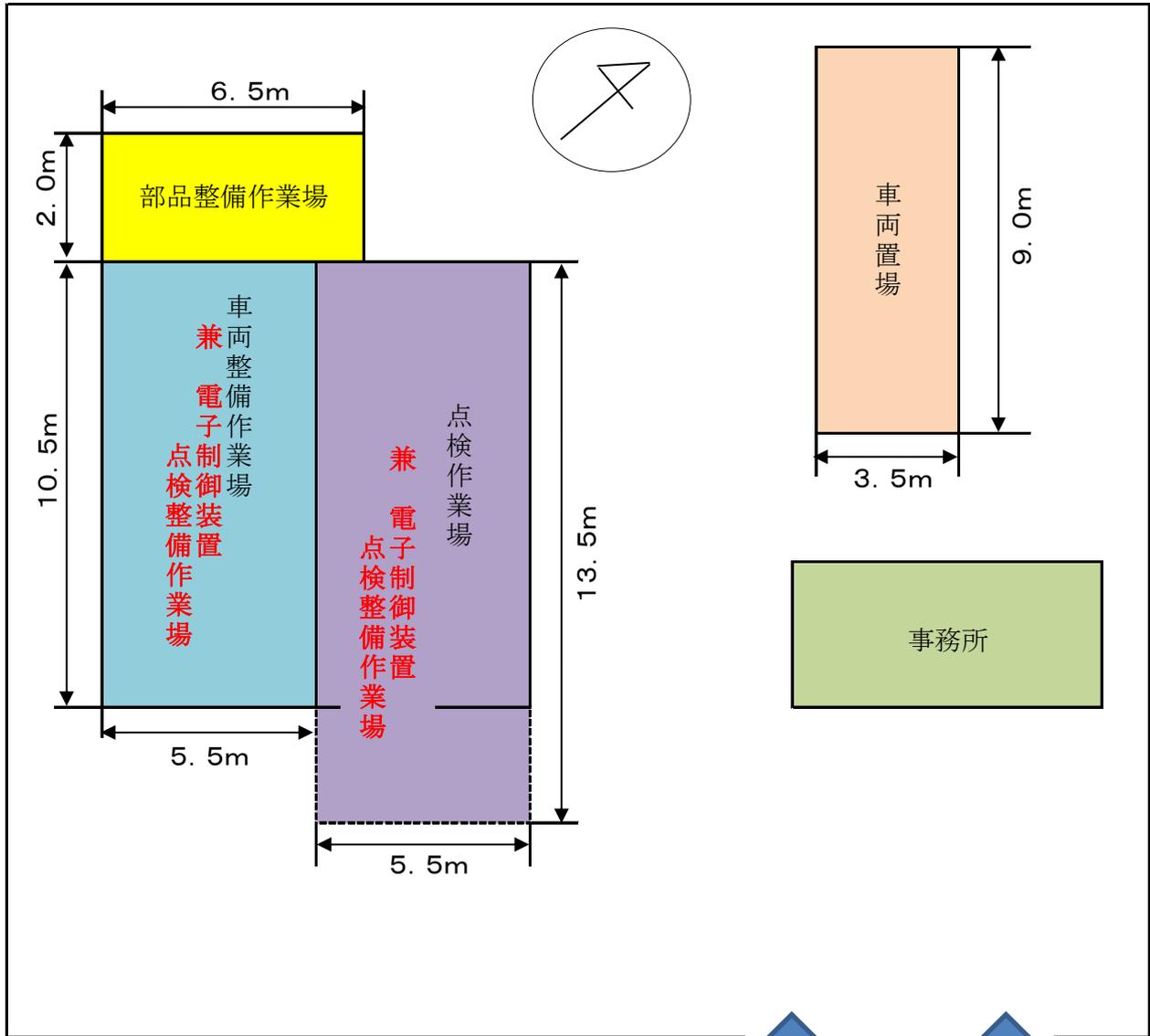
12 事業場平面図

事業場の名称

【法人の場合】(株)〇〇モータース
 ≪個人の場合≫〇〇自動車

(例：レイアウト、寸法、縮尺、方位等を記載)

1 / 100



旧届出の図面部分の貼り付けでも可能ですが、電子制御装置点検作業場を敷地内のどこかで指定してください。その他の作業場において寸法変更等があれば改めて作図してください。

所在地把握のため近隣を含めた縮尺の地図が最新の届出において無記入の場合は記入・掲載してください。